

令和4年8月吉日

出場選手の皆様へ

関東エアロビック協議会  
会長 今村 晶子

関東エアロビック選手権大会におけるフライト部門の表彰方法と  
全国フライト大会代表選出について

9月11日に栃木県での開催を予定しております「第7回関東エアロビック選手権大会・フライト部門」につきまして、表彰方法及び全国大会出場者の選考方法をお知らせいたします。今年度、関東ブロックから全国大会へ送り出せる代表者数は最大10名です。基本的な選出方法は例年通りです。予めご理解頂きますようお願いいたします。

記

1. 表彰は、審査結果からカテゴリー毎に行う。
2. 全国大会出場者は、審査結果をもとに選出することとし、今年度関東ブロックからの出場枠は最大10名である。（予選と決勝が実施される場合は予選結果をもとに選出）
  - (1)ユースAを除く6部門の予選1位の選手に代表権を付与する。
  - (2)(1)の後、残りの代表枠を代表権未獲得参加者総数により按分し、「ユース・シニア・マスターズ」の3カテゴリーに配分する※1。
  - (3)なお、代表候補者が次に該当する場合は次点者を繰上げる。
    - ①2022年度のSAで、すでに全国代表の権利を獲得している者
    - ②ジュニアオリンピック2022、SJC2021全国総合エアロビック選手権ユース1、ユース2シングル部門で6位以内の成績を収めた者
    - ③SJC2021全国総合エアロビック選手権大会シニア1部門で6位以内の成績を収めた者
  - (4)代表選出ライン上に同順位者が複数となった場合は、関東エアロビック協議会および同審判部会が協議して決定する。

※1 3カテゴリーに配分する代表者数は、当日の大会受付終了後、会場にてお知らせ致します。